

平成26年国立市議会第1回定例会
行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第1回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、先日の降雪への対応についてですが、市では行政管理部及び都市整備部の職員が出勤し対応にあたりました。まれにみる大雪となり、市内ではカーポートの倒壊が発生いたしました。被害に遭われた方々に対し、心からお見舞い申し上げます。

また、道路・歩道上の安全のため、除雪作業を行っていただきました市民の皆様には感謝申し上げます。

それでは、12月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、政策経営部関係です。

総合基本計画についてですが、第四期基本構想第2次基本計画の計画期間が、平成27年（2015年）に終了することに伴い、次期総合基本計画の策定要領を定めました。今後は、本要領に従って策定に取り組んでまいります。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、財政健全化の取組方針の策定についてですが、財政改革審議会からの最終答申を踏まえ、財政健全化に対する市の基本方針とそれを具体化する実施細目を決めました。今後は、本方針に従い財政健全化を進めてまいります。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、くにたち未来寄附についてですが、2月3日より寄附制度を拡大いたしました。具体的には、「旧国立駅舎再築のために」を寄附メニューに加え、インターネットからの申込みやクレジットカードを利用した寄附が可能となったほか、1万円以上の寄附者に対し、3,000円相当の「くにたち^{スタイル}style」認定品を贈呈する事業も開始いたしました。

2月26日現在、83名の方から223万円のご寄附を頂いております。ご寄附いただきました皆様に感謝申し上げます。

次に、あさひふれあい広場についてですが、低・未利用地の活用方針に従い、都市計画道路用地買収の代替地として売却するため、2月19日をもって暫定開放を終了いたしました。これまで管理運営に携わっていただきました市民の皆様には感謝申し上げます。

次に、行政管理部関係です。

住基ネットに関する住民訴訟の判決確定に伴う損害賠償請

求控訴事件についてですが、2月26日に一審の判決を取り消す判決言渡しが東京高等裁判所でありました。

今後の対応につきましては、昨日の判決文をよく精査した上で決定してまいります。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会にご報告させていただきます。

次に、国立市消防出初式についてですが、開催日の1月12日は好天に恵まれ、睦^{むつみ}消防北多摩第二区四番組や消防団、自主防災組織をはじめ、国立第三中学校の吹奏楽部にもご参加をいただき、盛大に開催することができました。ご協力をいただきました皆様に感謝申し上げます。

次に、災害協定の締結についてですが、帰宅困難者の一時滞在施設を確保するため、12月16日付けで一橋大学と「災害時における帰宅困難者の支援に関する協定」を締結いたしました。

また、12月20日付けでマイテレビと「災害時等の災害防災情報放送業務に関する協定」を締結し、災害時等に市からの情報を臨時で放送ができる体制を整えました。

次に、避難所運営マニュアルの策定についてですが、国立第二小学校及び国立第八小学校のマニュアルが完成いたしました。

した。これにより、避難所となるすべての小・中学校で策定を完了いたしました。

次に、健康福祉部関係です。

J R 谷保駅バリアフリー化事業についてですが、2月3日から工事が開始されました。工事期間中は、周辺住民及び駅利用者の皆様にご迷惑とご不便をおかけいたしますが、平成27年（2015年）度末の完成に向け着実に取り組んでまいります。

次に、福祉総合相談についてですが、平成25年（2013年）1月に庁内検討会を立ち上げ、ワンストップシステムの確立を目指し検討を重ねてまいりました。このたび、1月1日付で福祉総務課に2名の職員を配置し、平成26年（2014年）4月からの開設に向けて準備を開始いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の福祉保険委員会にご報告させていただきます。

次に、しょうがいしゃがあたりまえに暮らすまち宣言の条例化の取組みについてですが、2月16日にくにたち福祉会館において、条例化を考えるための講演会を開催し、当日は約80名の方にご参加をいただきました。

次に、子ども家庭部関係です。

矢川保育園の移転についてですが、都営矢川北アパートの耐震診断の結果が、市の定める基準値を下回ったことを受け、12月24日までに矢川南保育所への移転を完了し、保育を開始いたしました。

次に、生活環境部関係です。

城山の里山づくりについてですが、城山の里山づくり基本方針に基づき、関係団体の方々に参加いただき、1月28日に第1回里人会議を開催いたしました。

今後は、同じフィールド内で活動していくうえでの情報共有と連携の創出に努めてまいります。

次に、くにたちマルシェについてですが、12月7日に谷保第三公園において開催いたしました。当日は天候に恵まれ、出店した農家の農産物もすべて完売となりました。

また、来場者が地場農産物を使った料理を食べたお椀の数を競うK椀グランプリやジャズの演奏など、イベント終了まで多くの方々に賑わいました。

次に、くにたちミュージックフェアについてですが、実行委員会が中心となり、12月21日に一橋大学兼松講堂など4会場において開催いたしました。当日は、500名を超える聴衆に音楽の魅力を伝えるとともに、音楽を通してまちの賑わいを創出いたしました。

次に、都市整備部関係です。

自転車安全教育事業についてですが、立川警察署と連携し、12月15日に市内小学生と保護者の方を対象に、親子自転車教室を実施いたしました。

また、立川警察署、立川国立地区交通安全協会、立川市、国立市が連携し、小学生児童自転車安全利用図画コンクールを開催し、1月20日から27日まで市役所にて作品を展示いたしました。

今後も自転車運転による事故等の防止やマナーアップに努めてまいります。

次に、まちづくり推進本部関係です。

国立駅周辺まちづくりについてですが、1月26日に国立駅南北通路南側において駅前報告会を開催いたしました。当日は、延べ1,400名以上の方にお越しいただき、旧国立駅舎の再築予定位置や将来の活用方法等についてお知らせしました。

また、社会資本整備総合交付金の申請に向けて東京都と協議を行ったほか、旧国立駅舎再築に向けた用地交渉については、国、東京都、JR等と引き続き合意形成のため協議を行いました。

次に、国立市南部地域整備基本計画についてですが、昭和

59年に「国立市南部地域開発整備基本計画」を策定し、南部地域のまちづくりを進めてまいりましたが、市民の新たなニーズや時代の要請に的確に対応していくため、計画の見直しを行い、「国立市南部地域整備基本計画（案）」を策定いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会にご報告させていただきます。

次に、教育委員会関係です。

インクルーシブ教育システム構築モデル事業についてですが、学校・保護者・地域で成果を共有するため、2月4日に教育フォーラムを開催し、約150名の方にご参加いただきました。

今後も、本事業を通して、子どもたちが生きいきと学校生活を送ることができる体制づくりを進めてまいります。

次に、成人式についてですが、1月13日にくにたち市民総合体育館において実施いたしました。新成人対象者のおよそ63%にあたる522名の方にご参加をいただきました。

終わりに、本定例会には、平成26年度国立市一般会計予算案等26議案、人事案件1件、報告事項2件を提出させていただいておりますが、臨時福祉給付金等への対応及び労務単価改

定に伴う事業費の増額分を計上する平成26年度国立市一般会計補正予算（第1号）案及び平成26年度国立市下水道事業特別会計補正予算（第1号）案につきましては、準備ができしだい追って提出させていただく予定です。

また、国立市教育委員会委員の任命に伴う同意の人事案件2件につきましても、調整がつきしだい提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

平成26年（2014年）2月27日

国立市長 佐藤 一夫